

「今、教員養成に求められていることは何か」

～変化の激しい時代の教員養成の在り方を考える～

○教員養成や教師の高度化ってどうあるべき？

○教員養成に関する研究ってもっと必要ではないのか？

○教員養成における国と地方と大学の役割って？

これらをとおして、教員養成の在り方を考えませんか。

特別講演「今、教員養成に求められていることは何か」

✓ **鈴木 寛**

(東京大学教授、慶応義塾大学特任教授、社会創発塾塾長)

パネルディスカッション

→ **鈴木 寛**

(東京大学教授、慶応義塾大学特任教授、社会創発塾塾長)

→ **後藤 教至**

(文部科学省総合教育政策局教育人材政策課長)

→ **佐々木 幸寿**

(将来像検討WG座長／東京学芸大学理事・副学長)

※詳細は裏面をご覧ください。

開催日時

令和6年2月15日(木) 15:00～17:00

開催方法

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

※本シンポジウムはオンデマンド配信は行いませんのでご了承ください。

参加対象者

現職教員／教育委員会

教育に関心のある大学教員・学生 等

申込方法

下記申込URL、又はQRコードよりお申し込みください。

<https://forms.office.com/r/rV13NbEBFS>

申込期限：2月9日(金)

※Zoom URLは、申込みの際に入力いただいたメールアドレスに2月14日までに送信します。

お問い合わせ

日本教育大学協会事務局 (jaue@u-gakugei.ac.jp)



《鈴木 寛 氏》



《後藤 教至 氏》



《佐々木 幸寿 氏》



プログラム

15:00～ 開会挨拶

國分 充

日本教育大学協会長／東京学芸大学長

15:05～ 特別講演（約60分）

「今、教員養成に求められていることは何か」

鈴木 寛

東京大学教授、慶應義塾大学特任教授、社会創発塾塾長

16:05～ パネルディスカッション（約50分）

鈴木 寛

東京大学教授、慶應義塾大学特任教授、社会創発塾塾長

後藤 教至

文部科学省総合教育政策局教育人材政策課長

佐々木 幸寿

将来像検討WG座長／東京学芸大学理事・副学長

16:55～ 全体コメント・閉会挨拶

鈴木 聡

日本教育大学協会企画・調査研究委員会委員長

東京学芸大学副学長



司会

松田 恵示

日本教育大学協会企画・調査研究委員会委員／東京学芸大学理事・副学長

※現時点の予定であり、変更の可能性があります。

鈴木 寛（すずき かん）

1986年に通商産業省に入省。資源エネルギー庁、国土庁、慶應義塾大学助教授等を経て、2001年参議院議員に当選。国会議員在任中は、文部科学副大臣も務める。2014年から2018年まで文部科学省参与や文部科学大臣補佐官も務め、アクティブ・ラーニングの導入、次期学習指導要領の改訂、大学入学制度改革に尽力。

現在は、東京大学や慶應義塾大学で教授を務めながら幅広い分野において活躍している。



後藤 教至（ごとう のりゆき）

2000年に文部科学省に入省。高等教育局、初等中等教育局、大臣官房総務課等を経て、2009年から約2年間宮城県教育委員会教職員課長を務める。その後も、大臣官房総務課、スポーツ庁、高等教育局、初等中等教育局等において教育関係の職務に尽力。国務大臣秘書官事務取扱も務めた。

2023年より総合教育政策局教育人材政策課長に着任し、教師の養成・採用・研修の一体的な改革に取り組んでいる。

